

本日のおもちかえり
2018年6月24日

- 1) あなたの言動は心のどんな動機によって突き動かされていると思いますか。

- 2) あなたは恐れ、物質主義、誰かに受け入れられたい、妬み、罪責感に突き動かされることがありますか。これらは健全な動機ですか？なぜですか？

- 3) エレミヤ29章10節—14節を読みましょう。この箇所は南ユダ王国の民が救いがたいほどに墮落していた時のことです。エレミヤ13章23節、2章32節、15章1節から彼らの状態はどのようなものであったことが分かりますか。

- 4) この民の状況ゆえに神様は「この地はみな滅ぼされて荒地となる。そして、その国々は70年の間、バビロンの王に仕える」（エレミヤ記25章11節）と言われました。しかし、そのことに対してエレミヤ29章10節—14節は何を約束していますか。バビロン捕囚はイスラエルの民に何を教えたと思いますか。

- 5) エレミヤ29章10節の言葉はどのように私達を励まし、希望を与えますか。私達のたてる計画と神様と私達に対する計画の違いは何ですか。

- 6) 神様の私達に対する計画は私達に災いを与えず、平安を与えると書かれているにもかかわらず、なぜ時に私達には災いがあるのでしょうか。平安が失われるのでしょうか。それは神様の落ち度ですか？

- 7) ペリピ3章13節—14節を読みましょう。パウロは色々なことに直面した人生を送りましたが、この言葉からそんな日常の中でのパウロのどんな日常の気持ちをうかがい知ることができますか。

- 8) あなたはどんな動機に突き動かされて人生を送りたいですか。